



です。

◆児童養護施設 若松学園はどういうところ？（その2）

児童養護施設若松学園は、周囲を山に囲まれた自然豊かな環境の中にあります。この地域は歴史も古く、施設に隣接している南泉寺では「心頭滅却すれば 火自ずから涼し」という有名な遺言を残した快川和尚もここで説法を説いていたそうです。若松学園では、様々な理由で家庭での生活が困難となった0歳から18歳までの児童が生活しており、施設は本体施設(大舎制)、小規模グループケア、そして今年度から地域小規模児童養護施設(名称:たけのこ)を運営しています。創始者の「強く、正しく、朗らかに」の精神を理念として、日々子どもたちが安心・安全を感じることができる場所となるよう養育を行っています。



児童養護施設:

被虐待児童、保護者のいない児童やその他環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、相談その他の自立のための援助を目的とする施設です。

◆年間のイベント等には、どのようなものがありますか？

大きなイベントとしては8月のキャンプ、10月の学園祭、12月のクリスマス会、3月の卒業・進学・就職を祝う会があります。他にも季節を感じられる行事を行っており、4月には花見や筍掘りを行い、6月と10月には収穫したじゃがいもとサツマイモを石焼き芋にして食し、初夏～夏にかけて梅干し作りをし、節分には職員が鬼に扮して豆まき(そんな可愛いものではないですが…)を行っています。他にも地域の行事には積極的に参加をして、子どもたちが地域の中で楽しみながら生活していけるようにしています。

◆子どもたちの自立のために取り組んでいることがありましたら教えてください。

高校生の児童には、社会性の向上と社会体験を積ませるため、また自立のための費用を得るためにアルバイトをするよう促しています。また、中高生は洗濯物を自分でやるようにし、また調理実習を行うことで生活技術の向上を図っています。夏のインターシップへの参加や、昨年は自立支援セミナーにも参加しました。

◆どういったサポートを求めますか？

離職した卒園生への就職支援(切実)。環境整備や施設の修理修繕などの支援、また

行事のサポートやボランティア、学園祭でのステージ演目の出演をしていただける方を募集しています。また卒園し自立していく児童のために家電製品や生活用品を寄附で集めています。

サポーター様の得意なことを活かしてイベントに誘っていただいたり、また「何かしてあげよう」と深く考えず、事前に連絡を頂き日常の子どもの生活の中で、「ふらっと寄って、わあーっと遊んで」施設を知っていただき、一緒に楽しく活動をしていただけることが子どもたちにとって何よりの支援になると思っています。

◆サポーターの皆さんへ一言！

子どもたちへの温かい支援をいただきいつもありがとうございます。社会体験を通して子どもたちの将来への選択と希望の幅が広がっていけば良いと思います。生きづらい特性を持っている子どもたちのことを知り、支援していただけているサポーター様の存在は、子どもたちが社会に出た時の大きな支えとなっています。今後ともご支援のほどよろしくお願い致します。

◆ I N F O M A T I O N ◆ : : : : : :

∴施設名 児童養護施設 若松学園

∴住 所 山口市大桑2358-5

∴定 員 40名

∴現 員 39名

∴ (平成29年5月1日現在)

.....

★★★—————

|【2】サポートのお願い

—————★★★

○現在、児童養護施設等の4施設から支援のお願いがあります。

児童養護施設等サポーターの皆様からの温かいご支援をお待ちしております。

<乳児院 乳幼児ホームかがやき>

◆外壁清掃等の環境整備をご支援していただける企業様、募集中です。

<児童養護施設 大野慈童園>

◆下記のような支援をしていただける企業様、募集中です。

- ・ 網戸の張替え
- ・ 屋外遊具のペンキ塗り替え
- ・ ウッドデッキの塗装
- ・ 幼児のスポーツ指導（水泳、野球、サッカー）

<児童自立支援施設 わかあゆ学園>

◆下記のような支援をしていただける企業様、募集中です。

- ・ 敷地内の草刈り
- ・ 木の剪定
- ・ テーブルマナー（食事のマナー）講習
- ・ 職場体験学習の受け入れ先  
（夏休みから就職決定の時期、職種は問いません。）

<児童心理治療施設 桜学館>

◆子どもたちと一緒に遊んだり、関わったりしてくれるボランティアを募集しています。

★★★  
| 【3】サポートのご報告  
|  
—————☆☆☆—————

○このコーナーでは、サポーターの皆様にご支援いただいた事例をご紹介します。

◆3月28日（火） 株式会社大垣共立銀行 様

児童養護施設等の子どもたちに、ナゴヤドーム観戦チケットをご提供いただきました。平成11年から毎年行われており、今年で19回目になります。寄贈式では、子どもたちからの声をお礼文集ということで、大垣共立銀行様にお渡ししました。その一部をご紹介します。

～子どもたちの声～

- ・ 僕はセリーグの中で一番、中日が好きなので中日の試合が見れてうれしかったです。その試合で中日が勝ってくれたのでうれしかったです。
- ・ プロ野球選手のプレーは実際に見ると、とても上手で感動、興奮しました。また、観たいと思います。
- ・ たくさん応援ができて思い出になりました。プレーを近くで見れてプロ野球選手

の凄さを感じました。

- ・初めてナゴヤドームに行きました。めちゃくちゃ大きくて人もたくさんいて、すごい迫力でした。野球も楽しく観戦することができました。
- ・野球観戦は初めてだったので、野球に興味はありませんでしたが、観戦後は興味を持てるようになりました。機会があればまた行きたいです。

応援する方たちと一緒に拍手をしたり、「がんばれー！」の声を出了したりと、目をキラキラしながら観戦していたそうです。

ありがとうございました！

多くのサポーター企業様の温かいご支援を受け、その貴重な体験をもとに子どもたちは日々成長しております。

今後ともご支援の程、よろしくお願いいたします。

★★★

| 【4】 イベントのお知らせ

—————☆☆☆—————

今年度も大野地域福祉まつりが開催されることになりました。

例年通りバザーも予定しておりますので、皆様お誘いあわせの上、是非、ご参加ください。

なお、詳細は下記事務局までお問い合わせください。

☆大野地域福祉まつりのお知らせ☆

日時 平成29年6月4日（日） 10:30～13:30

場所 大野町桜大門、寺内地内

大野慈童園

樹心寮

わかあゆ学園

豊木保育園

西濃向生園

内容 バザー、移動動物園、屋台、児童作品展 など

<問い合わせ先>

